

今季からマツダの新型NDロードスターにスイッチしてスーパー耐久に挑戦です。車両製作も遅れに遅れてレースウイークの木曜日にやっとエンジンに火が入りました。そのまま現地でフリー走行しながら合間にスタッフが細かい箇所を仕上げている状態でしたが頑張ってくれました。



4月1日金曜日 公式練習

AM8時にレースカーが到着してそのまま準備して1枠目のラスト15分にコースインしてシェイクダウンして特に問題なく一安心。2、3枠目も回転を抑えながら計器を確認しながら走行し大きなエラーもなく明日の予選に備えます。

4月2日土曜日 公式予選日

朝一のウォームアップ走行でもフィーリングは良く手ごたえを感じて予選に挑みます。A,Bドライバー合算タイムで決勝のグリッドが決まりますが上手くまとまりクラス5位。速さと言う点では十分なポテンシャルです。



4月3日日曜日 決勝

夜のうちにメカ達はミッションの載せ替えなど初戦であまりにデータがないので万全を期すために準備をしてくれました。ブレーキパッドが持つのか？勝負するのか？ミーティングをしましたが初戦で5時間レースを攻めるのは難しいと判断。後半に向けてしっかりデータを取ろうと言うことで決まりました。

決勝はスタートドライバーはCドライバーの筒井選手。ローリングスタートから5時間のレーススタート。

綺麗にスタートを決めてそのままポジションキープで70分のスティントで村上に交代と言うところでまさかのガス欠がピットロードで起こります。一瞬レースが終るかと思いましたがピット要員が押してピットへ戻り無事に交代。村上も2スティントを走り切り、もう1回筒井選手に交代してラスト70分を村上が走ります。

燃料に不安があり回転を抑えながら走り、ラスト2周で8位を走行のデミオが前方へ。無線の指示で「抜いてからチェッカー」と言われたので最終ラップに抜いて8位チェッカーでポイントをゲットです。

総括 チームオーナー村上

本当に直前までマシンの製作が遅れて出場できるのか？諦めようかと何度も思いましたが協力してくれたスポンサー様の為にファンの為に何としても決勝のグリッドに並べると言う強い気持ちだけで茂木にたどり着きました。予選、決勝と走り抜いたことでデータも得られましたので次戦からの戦いにも大きな武器になります。1戦、1戦大事に戦い、必ず後半戦で表彰台に、そして優勝出来るように仕上げますので皆様のお力添えよろしくお願い致します。

